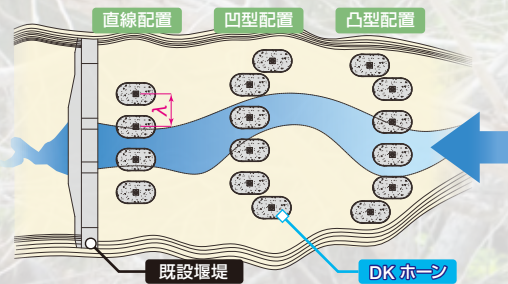
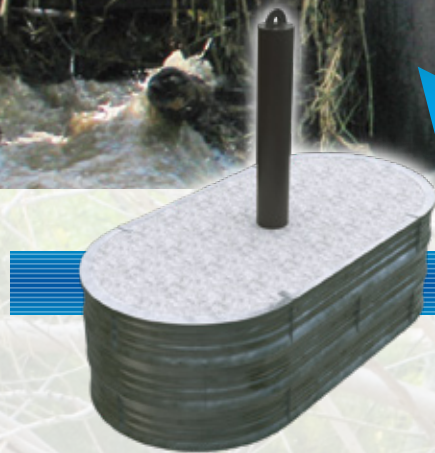


治山向け流木対策施設

DK ホーンTM

Dokuritsu Kiso



流木対策施設の設置例

特長

配置の自由度

- 捕捉工を1体毎に独立して設置する（連続した基礎を要さない）ことから、現地の地形や溪流状況に適した自由な配置、配列が可能です。
- 既設堰堤の改良が不要で、既設堰堤上流側に容易に設置することができます。

高い施設安全性

- 各捕捉工は、それぞれについて安定性・安全性を確保するものとしていますが、万が一、想定外の沈下や倒れ、流木の衝突による損傷を受けた場合においても、他の捕捉工（施設全体）に影響を及ぼしません。

優れた施工性

- 捕捉工が1体毎に独立していることから、施設（捕捉工）の設置順序に制約がなく、複数年にわたる分割施工や捕捉工の追加・撤去が可能です。
- 型枠内へのコンクリート打設が1回で済み、工期短縮と省力化が図れ、緊急施工が可能です。

維持管理の容易さ

- 鋼管柱は単柱構造であり、鋼管柱の支持部は鞘管構造としていることから鋼管柱の着脱が可能で、捕捉した流木等の除去作業や損傷部材の交換作業が容易に行えます。

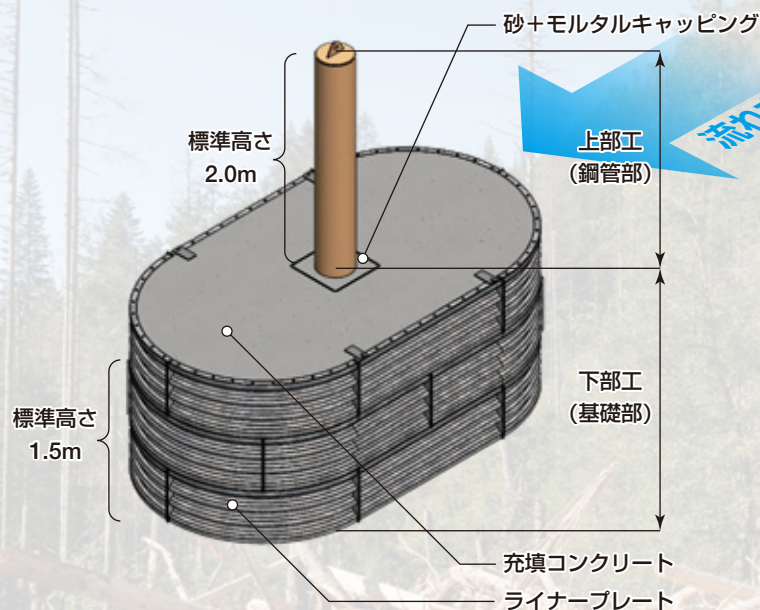
※1「独立基礎型流木捕捉工 設計・施工ガイドライン」(令和3年3月林野庁中部森林管理局)
<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/chisan/guideline.html> に基づく

適用範囲

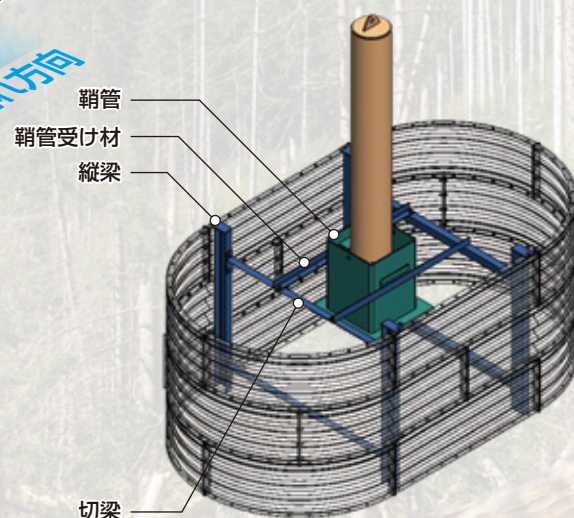
項目	標準タイプ	概要図
鋼製高 (H1)	2.0m	
スリット間隔 (λ)	2.5m	
基礎高 (H2)	1.5m	
基礎形状 (B×D)	小判形 (2.0m×3.57m)	

※ 標準タイプ外となる場合は、別途、お問合せ下さい。

構造図



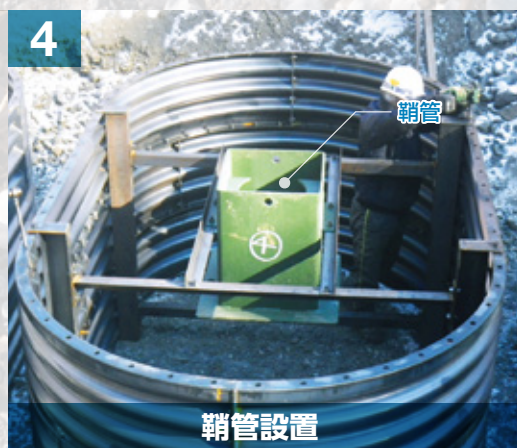
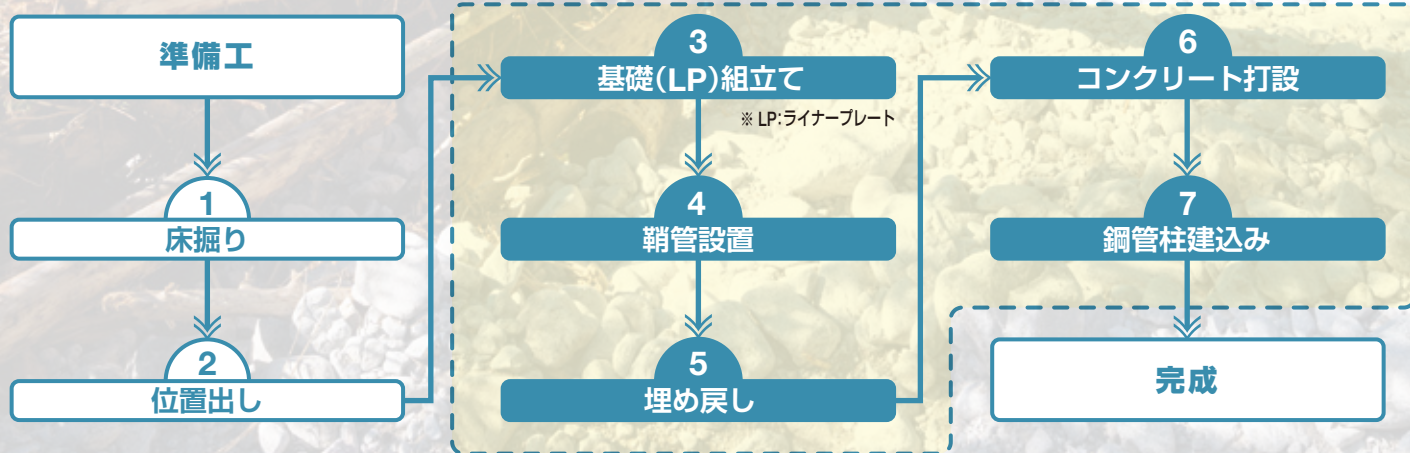
基本構造



支保材の配置例

施工手順

本流木捕捉工の組立



NSMP 日鉄建材株式会社

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号
(秋葉原 UDX 13 階)
防災・鉄構商品部 TEL:03-6625-6240 FAX:03-6625-6241

北海道支店 TEL:011-281-2551
東北支店 TEL:022-221-4573
新潟支店 TEL:025-247-1321
静岡支店 TEL:054-255-0441
名古屋支店 TEL:052-564-7228

北陸支店 TEL:076-432-6306
大阪支店 TEL:06-6202-1685
四国支店 TEL:087-823-4123
中国支店 TEL:082-511-1008
九州支店 TEL:092-281-8114